

西三国地区防災計画



平成29年11月作成

～はじめに～

毎年のように、日本各地で地震や台風、これまでに経験のない集中豪雨などによる被害が発生しています。

平成 7 年 1 月の「阪神・淡路大震災」の大惨事では、住民が協力し合って消火活動にあたり、瓦礫の中から多くの人びとを救出するなど、助け合う人たちの姿がありました。

被害を最小限にとどめるためには「自分たちのまちは、自分たちで守る」という心構えを持ち、住民が互いに力を合わせて「自分を守り、家族を守り、隣人を助ける自助・共助」の自主防災の取り組みを進めるにあたり、地域の地区防災計画を作成しました。

日頃からご覧いただき、いざという時の準備をお願いします。

— 目 次 —

1	非常持ち出し品、非常備蓄品の準備	2
2	西三国地区の被害想定	3
3	西三国地区防災マップ	4
4	淀川区災害対策本部	5
5	西三国地区自主防災組織について	6
6	災害時避難所・一時避難場所について	8
7	災害時避難所の配置図	10
8	避難所における共通ルール	11
9	地震の際の避難の流れ	12
10	避難行動要支援者の支援	13
11	わが家の防災メモ	14
12	避難者カード	15

1 非常持ち出し品、非常備蓄品の準備

(1) 避難のために用意しておくもの

リュックサックなど両手が自由に動かせるものに入れておき、いつでもすぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。家族の構成を考え必要最小限に絞り込み、一度背負ってみましょう。また、少なくとも年に一度は点検しましょう。

基本品目32点

※大人2人分の目安

<input type="checkbox"/> 非常持ち出し袋	1個	<input type="checkbox"/> 救急袋	1枚	<input type="checkbox"/> サバイバルブランケット	2枚
<input type="checkbox"/> 缶入り乾パン(110g)	2個	<input type="checkbox"/> 毛抜き※	1本	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ	2枚~
<input type="checkbox"/> 飲料水(500mlペットボトル)	6本	<input type="checkbox"/> 消毒液※	1本	<input type="checkbox"/> タオル	4枚~
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	2個	<input type="checkbox"/> 脱脂綿※	適当量	<input type="checkbox"/> ポリ袋	10枚
<input type="checkbox"/> ローソク	2本	<input type="checkbox"/> ガーゼ(滅菌)※	2枚	<input type="checkbox"/> トイレットペーパー	1ロール
<input type="checkbox"/> ライター	2個	<input type="checkbox"/> ばんそうこう※	10枚~	<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ	2個
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	1台	<input type="checkbox"/> 包帯※	2巻	<input type="checkbox"/> 現金(公衆電話用の小銭)約50枚	
<input type="checkbox"/> 十徳ナイフ	1本	<input type="checkbox"/> 三角巾※	2枚	<input type="checkbox"/> ガムテープ(布製)	1個
<input type="checkbox"/> 軍手・手袋	2組	<input type="checkbox"/> マスク※	2枚	<input type="checkbox"/> 油性マジック(太)	1本
<input type="checkbox"/> ロープ 5m~	1本	<input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬など※	適当量	<input type="checkbox"/> 筆記用具	1セット
		<input type="checkbox"/> レジャーシート	1枚	<input type="checkbox"/> 生理用品	

※は救急袋の中に入れておく。

必需品・貴重品類

- 車や家の予備鍵
- 予備メガネ・コンタクトレンズ等
- 預金通帳(写)
- 健康保険証(写)
- 運転免許証(写)
- パスポート・外人登録証等(写)
- 支援プラン(P19・巻末)

高齢者用品

- 高齢者手帳
- おむつ
- 着替え
- 持病薬
- 予備メガネ
- 看護用品

赤ちゃん用品

- 粉ミルク
- 紙おむつ
- 哺乳瓶
- 母子手帳
- おやつ
- 玩具
- 離乳食
- 着替え
- スプーン
- ベビーカー
- 洗淨綿
- おんぶひも
- バスタオル
- 毛布
- ガーゼ



(2) 自宅で避難生活をするために用意しておくもの

避難後、安全を確認して自宅へ戻り、持ち出したり、自宅で避難生活を送る上で必要な物で、救援物資が届くまでの自足品として**1週間分**を備えましょう。

非常備蓄品

●飲料

- 飲料水（2Lペットボトル）
- 非常用給水袋

●食料

- アルファ米
- 乾パン
- パン缶
- インスタントラーメン
- 缶詰類
- レトルト食品
- スープ
- 味噌汁
- ビスケット
- キャンディ
- チョコレート
- 塩

●衣類

- 上着
- 下着
- 靴下

●生活用品

- タオル
- バスタオル
- 毛布
- 雨具
- 予備電池
- 卓上コンロ
- ガスボンベ
- 固形燃料
- 鍋
- ラップ
- アルミホイル

- やかん
- 皿（紙・ステンレスなど）
- コップ（紙・ステンレスなど）
- わりばし
- スプーン
- フォーク
- 歯ブラシ
- 石鹸
- ドライシャンプー
- 携帯電話の充電器
- 新聞紙
- 使い捨てカイロ
- 安全ピン

●その他

- ブルーシート
- ガムテープ（布製）



2 西三国地区の被害想定

(1) 地震による 西三国地区の被害想定

【海溝型地震】

- ・南海トラフ巨大地震 震度6弱（マグニチュード9.0～9.1）

津波による被害想定

淀川河口への到達時間 地震発生後 約116分（淀川河口）
想定津波高（大阪湾） 最大5.6m
西三国地区 浸水想定 浸水の深さ 0.1m未満

- ・東南海、南海地震 震度6弱（マグニチュード7.9～8.6）
倒壊家屋想定 木造 67棟、非木造 3棟
半壊家屋想定 木造 128棟、非木造 9棟
死者想定 1名（早朝、昼夕共に）、負傷者想定 36～62名、
避難者想定 193名

【直下型地震】

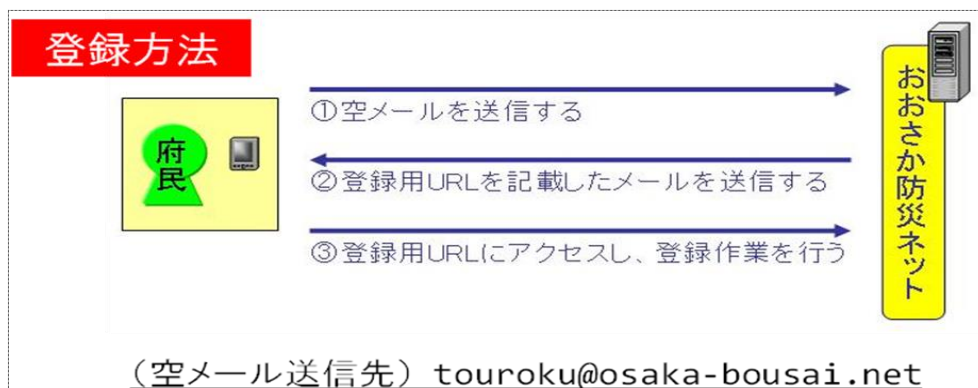
- ・上町断層帯地震 震度6強（マグニチュード7.5～7.8）
倒壊家屋想定 木造 1,190棟、非木造 85棟
半壊家屋想定 木造 390棟、非木造 97棟
死者想定 67名（早朝）、40名～43名（昼夕）、負傷者想定 52～93名、
避難者想定 2,031名
- ・生駒断層帯地震 震度5強（マグニチュード7.3～7.7）
- ・有馬高槻断層帯地震 震度5強（マグニチュード7.3～7.7）
- ・中央構造線断層帯地震 震度5弱（マグニチュード7.7～8.1）

(2) 水害による西三国地区被害想定

- ・淀川が氾濫した場合 浸水の深さ 0.1m未満～3.0m
- ・神崎川が氾濫した場合 浸水の深さ 0.1m未満～3.0m
- ・内水氾濫の場合 浸水の深さ 0.1m未満～0.3m

～ 正しい情報を入手しよう ～

携帯メールアドレスを登録すると、地震・津波・台風情報や気象に関する注意報・警報、避難勧告や指示情報など、幅広い防災情報が提供されます。



3 西三国地区 防災マップ



災害時避難所



一時避難場所



津波避難ビル

※ 災害時は正確な情報が収集できなかったり輻輳したりします。地震による火災が発生したときは、津波の危険がある淀川河川公園の広域避難場所に避難しないで、災害時避難所・津波避難ビルに避難してください。

○災害時避難所（宿泊・給食等の生活機能を提供できるところ）

施設名	受入可能 人数[人]	所在地
西三國小学校	1,459	西三国 1-21-28

○一時避難場所（一時的に避難できるところ）

施設名	人数[人]	所在地	時間指定
十八条中央公園	4,925	十八条 2-10	24 時間
十八条西公園	1,210	十八条 3-1	24 時間

○津波避難ビル

施設名	人数 [人]	棟 数	所在地	時間指定	避難できる 災害の種類	
					津波	洪水
西三國小学校	1,459	4	西三国 1-21-28	24 時間	○	○
三国川辺の森 リバーガーデン	1,000	1	十八条 3-1	24 時間	○	○
メゾンアンユイ	14	1	十八条 2-4-20	24 時間	○	○
市営西三国住宅 1 号館	827	1	西三国 1-7-13	24 時間	○	○

4 淀川区災害対策本部

地震発生時の市、区災害対策本部等の設置は次のとおりです。

- (1) 大阪市域において震度5弱以上（大阪管区气象台発表）を観測したとき、大阪市災害対策本部を設置し、それに伴い淀川区災害対策本部を設置する。
- (2) 大阪市域において震度4以上（大阪管区气象台発表）を観測したとき、大阪市災害対策緊急本部を設置し、それに伴い淀川区災害対策緊急本部を設置する。
- (3) 地震による被害が発生するおそれがある場合において、大阪市災害対策緊急本部を設置するまでに至らないとき、または設置するまでの間、大阪市災害対策警戒本部を設置し、それに合わせて淀川区災害対策警戒本部を設置する。

